

に付一般旅客運輸に付ては充分活用補足せらるゝに付軌道營業廢止許可ある迄營業休止を爲さむとするの件は八月七日監第二六二八號を以て内務、鐵道兩大臣より許可せらる。

若松市營 軌道工事竣功期限延期許可

若松市申請に係る連歌濱支線工事竣功期限延期の件は（軌道工事竣功期限を昭和十四年七月二十六日迄）七月三日監第二二五四號を以て、内務、鐵道兩大臣より許可せらる。

若松市營 鐵道省所屬貨車直通運轉認可

若松市申請に係る電氣軌道連歌濱支線運轉營業開始の上は本線

營業用貨車と同様の鐵道省所屬貨車及省線と直通する車輛を使用せむとするの件は七月三日監第二二五五號を以て内務、鐵道兩大臣より認可せらる。

鹿兒島縣

鹿兒島市營 軌道客車設計認可

鹿兒島市申請に係る車輛一對の輪鐵内側距離一、四二九耗に變更、並に架空複線式を單線式に變更するに伴ひ電氣裝置四箇を二箇に減じ使用せむとするの件は七月十八日監第二二五九號を以て内務、鐵道兩大臣より認可せらる。

逐條土地收用法資料

(一一)

高坂孝三

三、意見書ノ不提出ト出訴

(一) (大審昭和四年(オ)第一九二九號) 同五年五月二十八日言渡

(要旨) 土地所有者及關係人ハ土地收用法第二十五條ノ意見書ヲ提出セサル場合ト雖補償額ノ裁決ニ對シ通常裁判所

ニ出訴スルコトヲ妨ケサルモノトス

(判決理由) 土地收用法第四十一條ハ收用審査會ノ爲シ得ヘキ審査裁決ヲ限定シタルニ外ナラス即土地所有者及關係人ヨリ同法第二十五條ノ規定ニ基キ意見書ノ提出アリタル場合ニハ收用審査會ハ損失補償裁決ノ關係ニ於テハ一面起業者ノ申立ニ拘束

セラレ其ノ申立テタル額ヲ下ルコトヲ得サルト同時ニ他面土地所有者及關係人ノ申立ニ羈束セラレ其ノ額ヲ超エサル範圍ニ於テノ適當ト認ムル損失補償額ヲ裁決シ得ル旨規定シタルモノト解スヘキモノトス此故ニ損失補償額ニ付起業者ノミ申立アリテ土地所有者及關係人ヨリノ申立ナキ場合ニハ起業者ノ申立タル額ヲ下ラサル限り收用審査會ハ其ノ適當ト思料スル額ニ於テ裁決シ得ルモノト謂フヘク從テ又同裁決ニ對シテ不服アルトキハ起業者ヨリハ勿論土地所有者及關係人ヨリモ常ニ通常裁判所ニ出訴スルコトヲ得ヘク同法第二十五條ノ意見書ヲ提出セサルコトハ敢テ右ノ出訴ヲ爲スノ妨トナラサルモノトス此ノコトハ同條ノ規定ハ土地所有者及關係人ニ對シ意見書提出ノ權能ヲ與フルニ止マリ其ノ不提出ニ對シ何等失權ノ效果ヲ生セシムルノ趣旨ニ非サルコト文理上明ナルノミナラス同法第八十二條カ廣ク收用審査會ノ損失補償決定ニ對シ不服アル者ニ通常裁判所ニ出訴スルコトヲ許シ毫モ第二十五條ノ意見書ヲ提出セサル土地所有者及關係人ノ出訴ヲ制限セサルトコロニ徴シ疑ヲ容レズ

(二)

(行裁昭和四年第一四五號
同五年三月四日宣告)

(要旨) 土地收用法第二十三條ニ依ル通知ヲ受ケタル者ハ縱令同法第二十五條ニ依リ意見書ヲ提出セザリシトスルモ

尙其ノ意見ヲ行政訴訟ニ於テ申立ツルコトヲ得ルモノト解スルヲ相當トス

(判決理由) 原告兩名ハ土地收用法第二十三條第二項ニ依ル本件通知ハ時期ヲ失シ原告兩名ヲシテ同法第二十五條所定ノ期間内ニ意見書ヲ提出スルコトヲ得サラシメタルモノナルニ拘ラス被告カ本件裁決ヲ爲シタルハ違法ニシテ無効ナリト主張スルニ依リ之ヲ案スルニ……斯ノ如キ瑕疵アルノ故ヲ以テ全然裁決ヲ無効ナラシムルモノト解スヘキニ非スシテ斯ノ如キ瑕疵アル通知ヲ受ケタル者ハ縱令土地收用法第二十五條ニ依リ意見書ヲ提出セザリシトスルモ尙其意見ヲ行政訴訟ニ於テ申立ツルコトヲ得ルモノト解スルヲ相當トス從テ原告兩名ノ此ノ點ニ關スル主張ハ理由ナシ

(三)

(行裁昭和五年第五三號
同五年八月五日宣告)

(要旨) 兩名ノ共有ニ屬スル土地ノ收用ニ付起業者カ共有者ノ一人甲ニハ立會ノ通知協議並收用審査會ニ裁決ノ申請ヲ爲シタルコトノ通知ヲ爲シタルモ他ノ一人乙ニハ之等ノ通知ヲ爲サザリシ所之ニ關シ共有者兩名ハ何等ノ申立ヲ爲サス又土地收用法第二十五條ニ依ル意見書ヲ提出ヲ爲サザ

ルモ乙ハ右土地ノ收用ニ關スル裁決ノ取消ヲ求ムル行政訴訟ニ於テ土地カ兩名ノ共有ニ屬スルコトヲ理由トシテ裁決ノ違法ヲ主張スルコトヲ得ルモノトス

(判決理由) 被告ハ起業者カ右土地(共有地)ニ付原告治作ノミヲ所有者トシテ立會ノ通知協議竝收用審査會ニ裁決ヲ申請シタルコトノ通知ヲ同人ノミニ對シテ爲シタルニ拘ラス原告兩名ハ何等意見ヲ申出ツルコトナク、又此ノ點ニ關シ土地收用法第二十五條ニ依ル意見書ヲ提出スルコトナカリシヲ以テ本訴ニ於テ之ヲ争フコトヲ得サル旨主張スルモ原告トヨニ付テハ前段説明ノ如ク右土地ノ共有者ナルカ故ニ起業者ハ同人ニ對シテモ立會ノ通知協議竝收用審査會ニ裁決ヲ求メタルコトノ通知ヲ爲スヘキモノナルニ拘ラス何等右手續ヲ同人ニ對シテ爲ササリシモノナルニヨリ此ノ點ニ關スル被告主張ハ採用スルニ由ナシ

(四)

(殘地ノ補償)

(行裁昭和四年第二二九號
昭和六年十二月三日宣告)

(要旨) 收用審査會カ土地ノ一部ノ收用ヲ裁決スル場合ニハ殘地補償ノ要否ハ起業者又ハ土地所有者若ハ關係人ノ申立ノ有無ヲ問ハス當然之ヲ調査シ裁決スヘキモノト解スル

ヲ相當トス

土地ノ一部收用ニ付起業者カ協議調ハサルモノトシテ收用ノ裁決ヲ申請スルニ當リ殘地補償ニ付何等記載スル所ナク土地所有者亦之ニ付收用審査會ニ對シ何等申立ヲ爲ササリシ場合ニ於テモ同會ニ於テ殘地補償ニ關スル裁決ヲ爲ササリシトキハ土地所有者ハ右裁決ニ對スル行政訴訟ニ於テ殘地補償ニ付請求ヲ爲シ得ルモノト解スルヲ相當トス

(判決理由) 本件收用ニ關シ原告カ土地收用法第二十五條ニ依ル意見書ヲ提出セサリシコトハ原告ノ争ハサル所ナルヲ以テ被告カ本件收用ノ裁決ニ於テ殘地ノ收用ニ付テ何等裁決スル所ナカリシハ違法ニ非ス然レトモ收用審査會カ土地ノ一部ノ收用ヲ裁決スル場合ニハ殘地補償ノ要否ハ起業者又ハ土地所有者若ハ關係人ノ申立ノ有無ヲ問ハス當然之ヲ調査シ裁決スヘキモノト解スルヲ相當トスルカ故ニ土地ノ一部收用ニ付起業者カ協議調ハサルモノトシテ收用ノ裁決ヲ申請スルニ當リ殘地補償ニ付何等記載スル所ナク土地所有者亦之ニ付收用審査會ニ對シ何等申立ヲ爲ササリシ場合ニ於テモ同會ニ於テ殘地補償ニ關スル裁決ヲ爲ササリシトキハ土地所有者ハ右裁決ニ對スル行政訴訟ニ於テ殘地補償ニ付請求ヲ爲シ得ルモノト解スルヲ相當トシ此ノ解

釋ニ異ナル當裁判所ノ從來ノ判例（行政裁判所大正四年七月二十八日宣告同三年第五十九號事件、同月二十九日宣告同年第一二四號事件、同十三年五月八日宣告同十二年第七號事件、同十五年十二月二十三日宣告同十一年第八十二號事件等）ハ殘地ノ補償ニ關スル限り之ヲ變更スヘキモノトス從テ本件收用ニ因ル殘地ノ補償ニ關シテ起業者ニ於テ何等申立ツル所ナク原告ニ於テモ土地收用法第二十五條ニ依ル意見書ヲ提出セザリシノ故ヲ以テ被告カ同法第四十一條ニ依リ殘地ノ補償ニ付裁決スル所ナカリシハ違法ニ非サル旨ノ被告主張ハ採用セス

四、期間經過後提出セラレタル補充意見書ノ

審査

（行裁大正十三年第一五二號）
同十四年六月四日宣告）

（要旨）土地所有者又ハ關係人カ土地收用法第二十五條ノ期間經過後ニ至リ補充意見書ヲ追加提出シタル場合ニ於テ之ニ記載シタル意見カ該期間内ニ提出シタル原意見書ニ記載シタル事項ノ範圍内ニ屬シ且其ノ提出ノ期日カ審査會ノ裁決前相當ノ時期ナルトキハ審査會ハ該補充意見書ヲモ併セテ審査スヘキモノナリ

（判決理由）土地所有者又ハ關係人カ土地收用法第二十五條ノ期間經過後ニ至リ補充意見書ヲ追加提出シタル場合ニ於テ之ニ

記載シタル意見カ該期間内ニ提出シタル原意見書ニ記載シタル事項ノ範圍内ニ屬シ且其ノ提出ノ期日カ收用審査會ノ裁決前相當ノ時期ナルトキハ收用審査會ハ該補充意見書ヲモ併セテ審査スヘキモノナリ原告カ補充意見書ヲ提出シタルハ法定期間經過後タル大正十三年八月二十七日ナリト雖之ニ記載シタル意見ハ原告カ法定期間タル同年七月二十二日提出シタル原意見書ニ記載シタル意見中收用土地ノ上ニ存スル建物ノ一部ノ切取ニ關スル部分ヲ該建物全部ノ移轉ニ變更スルニ在リテ前後ノ意見ハ執レモ收用土地ノ上ニ存スル建物ノ處置ニ關スルモノニ外ナラサルカ故ニ補充意見書ニ記載シタル意見ハ原意見書ニ記載シタル事項ノ範圍外ニ出テタルモノニ非ス而シテ被告カ裁決ヲ爲シタルハ同年十月二日ナルカ故ニ原告カ補充意見書ヲ提出シタルハ被告ノ裁決前相當ノ時期ニ屬スルモノト言ハサルヘカラス仍テ被告ハ本件ノ裁決ヲ爲スニ當リ原告ノ補充意見書ヲモ審査スヘキモノナリ

五、意見書ニ依ル所有者名義ノ訂正

（行裁昭和九年第三五〇號）
同十一年十一月二十六日宣告）

（要旨）土地ノ收用及使用ニ付其ノ土地ノ所有者ヲ誤テ關係人トシテ表示セラレタルモ土地收用法第二十四條第二項

ノ公告カ有效ニ爲サレタル場合ニ於テハ該土地所有者ハ意見書ヲ提出シ所有者名義ノ誤謬ヲ指摘シ正誤ヲ求メ得ヘキモノトス

(判決理由) 原告ハ本件係争ノ土地ノ收用及使用ニ關シテハ何等土地收用法所定ノ手續行ハレザリシ爲意見書提出ノ機會ヲ得ザリシモノナリト主張スルモ係争土地ノ收用及使用ニ關シテハ假令其ノ所有者タル原告ヲ誤テ關係人トシテ表示セラレタルモ土地收用法第二十四條第二項ノ公告カ有效ニ爲サレ原告ハ之ヲ縱覽シ係争土地ノ收用及使用ニ付意見書ヲ提出スルノ機會ヲ有シタルモノト認ムヘキコトハ前段説明スル所ノ如クナルノミナラス乙第六號證(原告外八名ノ本件被收用者代理人龜井讓太郎ヨリ大阪府知事宛意見書)ニ依レハ原告ハ現ニ本件收用及使用ニ關シ意見書ヲ提出シタルモノナルヲ以テ其ノ意見書中ニ於テ右所有者名義ノ誤謬ヲ指摘シ正誤ヲ求メ得ヘカリシモノナルカ故ニ此ノ點ニ關スル原告ノ主張モ亦之ヲ採用スルヲ得ス

第二十六條 地方長官ハ前條ノ期間ヲ經過シタル後收用審

査會ヲ開クヘシ

一、收用審査會ノ開會期日

(內務大正七年十月二十一日發土第一五〇號)
各地地方長官宛 土木局長 通牒)

(原文) 土地收用法ニ依ル收用審査會ハ遲滞ナク開會相成居候次第ト存候ヘ共客年二月二十三日丙第四十六號本官照會ニ對スル各地方長官ノ報告ニ依レハ著シク開會ノ遲延シタル向モ鈔カラシテ法定期間經過後二週間以内ニ開會セラレタルモノノ如キハ總件數ノ約三分ノ一ニ過キス之カ爲公共起業ノ進捗ヲ阻礙スル結果ト相成候テハ遺憾ノ次第ニ候條事情ノ許ス限り至急開會相成候様御配意相成度爲念及通牒候也

追テ客年五月二十六日受土第一四八八號收用審査會開會期日ノ件回答ニ依レハ從來縱覽期間經過後二日目ニ開會スル御取扱ノ趣ニ候處右ハ土地收用法第二十六條ノ規定ニ違背スル次第ニ付御注意相成度

第二十七條 收用審査會ハ開會ノ日ヨリ一週間内ニ裁決ヲ

爲スヘシ但シ地方長官ハ必要ト認ムルトキハ二週間内ノ延期ヲ爲スコトヲ得

第二十八條 收用審査會カ前條ノ期間内ニ裁決ヲ爲ササル

トキハ地方長官ハ事情ヲ具シ內務大臣ノ指揮ヲ請フヘシ
內務大臣ハ收用審査會ニ一定ノ期間内ニ裁決ヲ爲スヘキコトヲ命シ又ハ之ニ代テ裁決ヲ爲スヘキコトヲ地方長官ニ命スルコトヲ得

收用審査會カ前項ノ期間内ニ裁決ヲ爲ササルトキハ地方長官ハ之ニ代テ裁決ヲ爲スヘシ

第二十九條 收用審査會カ招集ニ應セス又ハ成立セサルトキハ地方長官ハ内務大臣ノ認可ヲ得テ之ニ代テ裁決ヲ爲スコトヲ得事業ノ急施ヲ要スルトキ亦同シ

第三十條 收用審査會カ裁決ヲ爲シタルトキハ其ノ裁決書ノ謄本ヲ添ヘ地方長官ニ報告スヘシ

第三十一條 前條ノ報告ヲ受ケ又ハ收用審査會ニ代テ裁決ヲ爲シタルトキハ地方長官ハ裁決書ノ謄本ヲ起業者土地所有者及關係人ニ送達スヘシ

一、裁決書謄本ノ送達ト裁決ノ效力

(一) (行裁 昭和二年第一一三號
同三年二月十六日宣告)

(要旨) 裁決書ノ送達ハ地方長官ニ於テ收用審査會ヨリ報告ヲ受ケタルトキ爲スヘキモノナルヲ以テ裁決ニシテ適法ニ爲サレタル以上其ノ送達カ遅延シタリトスルモ之ヲ以テ該裁決ヲ取消スノ理由ト爲スコトヲ得ス

(判決理由) 原告ハ被告カ原告ニ對シ本件收用時期タル昭和二年三月二十三日以前ニ裁決書ヲ送達セサルニ依リ本件ノ收用ハ違法ナリト云フモ收用審査會ノ裁決書ノ送達ハ地方長官ニ於テ收用審査會ヨリ報告ヲ受ケタルトキ之ヲ爲スヘキモノナルコトハ土地收用法第三十條及第三十一條ニ依リ明ナルヲ以テ裁決ニシテ適法ニ爲サレタル以上其ノ送達カ遅延シタリトスルモ之ヲ以テ該裁決ヲ取消スノ理由ト爲スコトヲ得ス

(二) (行裁 大正十四年第一〇七號
昭和六年七月二十日宣告)

(要旨) 收用審査會ノ裁決書謄本ノ送達ニ付送達書ノ宛名ニ誤アルモ裁決ノ效力ニ影響ナシ

(判決理由) 略

第三十二條 軍機ニ關スル事業又ハ内務大臣ノ認定シタル事業ノ施行ニ因リテ必要ヲ生シタル道路、堤防其ノ他公用ニ供スル工作物ノ新築改築又ハ増築ノ爲土地ヲ收用又ハ使用スルトキハ地方長官ノ許可ヲ得テ直ニ本章ノ規定ニ依ルコトヲ得

施行令

第八條 土地收用法第三十二條ノ規定ニ依リ地方長官ノ許可ヲ受ケムトスル者ハ工事計畫書及圖面ヲ添ヘ左ニ掲ケタル事項ヲ記載シ出願スヘシ

一 工事ノ種類

二 收用又ハ使用スヘキ事業トノ關係

三 其ノ必要ヲ生セシメタル事業トノ關係

本條ノ場合ニ於テハ第三條ノ規定ヲ準用ス

第九條 土地收用法第三十二條ノ規定ニ依リ許可ヲ與ヘタルトキハ地方長官ハ收用又ハ使用スヘキ土地ノ細目ト共ニ起業者及工事ノ種類ヲ公告シ又ハ之ヲ土地所有者及關係人ニ通知スヘシ

土地收用法ニ關スル件

(明治三十二年四月十九日) (内務省訓令第九號)

(改正—明治四〇、同第九號、大正元、同第二四號)

第一條 土地收用法第三十二條ノ規定ニ依リ許可ヲ與フル場合

ニ於テ其起業地内ニ土地收用法施行令第三條ニ掲ケタル土地アルトキハ本大臣ニ稟伺ノ上處分スヘシ

一、鐵道事業ノ施行ニ因リテ必要ヲ生シタル

軌道並道路ノ改築ト本條ノ適用

(内務明治四十一年五月十八日土甲第二三號) (内務神奈川縣知事宛土木局長回答)

(要旨) 專業認定ヲ受ケタル鐵道延長線敷設事業ノ施行ニ

因リ軌道ノ擴張道路ノ付替等ノ必要ヲ生シタルトキハ之カ敷地ノ收用ニ付テハ土地收用法第三十二條ノ適用アリ

(原文) 横濱鐵道株式會社ノ起業ニ係ル延長線敷設事業ノ施行ニ因リテ必要ヲ生シタル他ノ工事施行ニ關シ土地收用法適用方疑義ノ件ニ付本年四月十七日往乙第一八七三號ヲ以テ御照會相成候處右ハ土地收用法第三十二條ニ依リ許可ヲ與ヘラレ可然ト存候此段及回答候也

(神奈川縣知事伺) 横濱鐵道株式會社ハ延長線敷設ノ爲土地收用ノ義ニ付客年五月十七日内閣ノ認定ヲ得候處右事業ノ施行ニ因リ京濱電氣鐵道株式會社ノ軌道ヲ改築スルノ必要ヲ生シ此ノ改築ノ爲軌道ノ幅員ヲ擴張シ併セテ道路ノ付替ヲ要スルヲ以テ之レカ敷地收用ノ義土地收用法第三十二條ニ依リ許可相受度旨申請有之候處右軌道擴張ノ如キハ本法第二條第四項ニ鐵道、軌道道路ト種別シアル點ヨリ見ルモ本件ノ場合直チニ第三十二條ヲ適用スルハ穩當ナラサルヤニ被考候得共御省議如何可有之哉御垂示相煩度此段及照會候也

第三十三條 市町村長カ認定ヲ爲シ又ハ第十五條第二項若ハ第四項ノ通知ヲ受ケタルトキハ第十七條ノ通知ノ後起業者ヲシテ直ニ其ノ土地ヲ使用セシムルコトヲ得但シ損失ノ補償ニ關シテハ本法ノ規定ニ依ルヘシ

第三十四條 起業者カ第十九條ノ地方長官ノ公告又ハ通知

ノ後一箇年内ニ收用審査會ノ裁決ヲ求メサルトキハ其ノ公告又ハ通知ハ效力ヲ失フ

施行令

第十條 土地收用法第十九條ノ地方長官ノ公告又ハ通知ノ後事

業ヲ廢止變更シタルニ因リテ土地ヲ收用又ハ使用スルノ必要

ナキニ至ルトキハ起業者ハ之ヲ地方長官ニ届出ツヘシ

地方長官前項ノ届出ヲ受ケタルトキハ之ヲ公告シ又ハ土地所有者及關係人ニ通知スヘシ

一、本條ノ法意

(行裁大正二年第四號)
(行裁同二年三月十七日宣告)

(要旨) 土地收用法第三十四條ニ於テ地方長官ノ公告又ハ通知ノ效力ヲ特ニ一ケ年内ニ制限シタル所以ハ同法第五條

第三項、同第九條第三項、同第二十條乃至第二十二條、同第五十六條、同第五十八條等ノ各法文ニ於テ其公告又ハ通知ノ前後ニ限リテ土地ノ收用又ハ損失ノ補償ニ關スル一定

ノ權利關係ノ存在若クハ其作爲ノ效果ヲ確認スル規定ヲ爲シタルカ故ニ右等權利關係ノ確認ニ就テノ效果ヲ特ニ限定

セル趣旨ニ外ナラス

(判決理由) 略

二、本條ノ改正ニ關スル意見

(五二議 昭和二年二月二十一日)
貴族院特別委員會

(要旨) 土地細目ノ公告又ハ通知ノ效力ヲ一箇年トシテハ如何トノ立法論

(問) 鐵道同志會ノ改正希望トシテ「第三十四條一箇年ト云フ期限ヲ二箇年ニ改ム」是ハ自分トシテハ一箇年デ宜カラウト思フノデアリマスガ……其ノ點ハ如何デスカ

(政府委員等) 細目公告ヲ致シタ其ノ有効期間ガ現在デハ一年デアリマスノヲ二年ニ改メ度イト云フ鐵道同志會ノ意見ニ付テモ考ヘテ見マシタノデスカ、此ノ細目公告カ若クハ通知ガ有リマスト其ノ土地ハモウ其レデ收用セラルベキ狀態ニナツテ仕舞ヒマシテ所有者並ニ關係人ハ色々ノ制限ヲ受ケマスルノデス、實際上土地ノ利用處分ハ其レニ依ツテ制限セラレル狀態ニナリマスノデスノ如キ狀態ノ永續致シマスコトハ第一ニ不經濟デアリマスル、此ノ土地ノ所有者關係人ニ取ツテモ非常ニ不利益ナコトデアリマス、起業者ハ始終土地收用關係ヲ仲々仕事ガ渉ラヌデ困ルノト云フコトヲ言ツテ居リマスガ唯此ノ點ニ付テハ期間ヲ伸バセト言ツテ居リマス、平生ノ主張ト矛盾シテ居ル様ニ思ハレマス、御意見ノ通り是ハ一年デ宜イト云フ心算デ改正ヲ致シマセヌ